

# 福祉サービス第三者評価結果

事業所名           MIRATZ湘南茅ヶ崎保育園

訪問調査日：平成31年1月11日 9時30分～14時00分

2019年3月27日



特定非営利活動法人  
介護の会まつなみ 評価事業部

特定非営利活動法人 介護の会まつなみ 評価結果

1 事業所基本事項

フリガナ	ミラツショウナンチガサキホイクエン
事業所名 (正式名称を記載)	MIRATZ湘南茅ヶ崎保育園
事業所住所 最寄駅	〒253-0042 茅ヶ崎市本村 1-2-14-3F JR線 茅ヶ崎駅下車 徒歩7分
事業所電話番号	0467-53-9732
事業所FAX番号	0467-53-9733
事業所代表者名	役職名 施設長 氏名 飯岡 京子
法人名及び 法人代表者名	法人名 株式会社 MIRATZ 法人代表者氏名 代表取締役 岩田 陽介
URL e-mail	shonanchigasaki@miratz.jp
問合せ対応時間	9:00~17:00

事業所の概要1

開設年月日	平成28年 4月 1日
定員数	19名
都市計画法上の用途地域	
建物構造	RC造り 6階建ての3階
面積	敷地面積(423.66)㎡ 延床面積(1002.61)㎡

事業所の概要2 (職員の概要)

総職員数	14名
うち、次の職種に該当する職員数	園長(1名) 保育士(9名) 栄養士(2名) 調理補助員(1名) 保健師・看護師(0名) 事務員等(0名)

事業所の概要3 (受入・利用可能サービスの概要)

受入年齢	生後57日~2歳	
延長保育の実施	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無	備考:
休日保育の実施	<input type="checkbox"/> 有 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 無	備考:
一時保育の実施	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無	備考:
障害児保育の実施	<input type="checkbox"/> 有 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 無	備考:
病後児保育の実施	<input type="checkbox"/> 有 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 無	備考:

保育の方針

- ・安全な環境の中で一人ひとりの育ちに寄り添い豊かな愛情を持って応答的に接する
- ・様々な経験を通して豊かな感性を育む
- ・家庭との連携を大切にし、お子さまの成長を共に見守る

## 2 評価項目に基づく評価の結果

### 大項目1 保育環境の整備

評価機関が定めた評価項目に添って、調査を行なった結果です

大項目1全体（調査確認事項全 81 事項）を通してのサービスの達成状況	
評価領域	第三者評価 コメント
人権への配慮	<ul style="list-style-type: none"> <li>個人情報保護方針（プライバシーポリシー等）に付いては、「利用契約書」「勤務するにあたっての注意事項」「保育するにあたっての注意事項」及び「株式会社MIRATZのフェイスブック」にも明示されています。</li> <li>『保育従事者の心得』『保育をするにあたっての注意事項』に人権に付いて明文化されています。毎年年度初めに行われる職員会議で読み合わせが行なわれています。</li> <li>差別の禁止に付いては職員会議で職員への周知を行っています。</li> <li>職員が各外部研修に参加後は、園での外部研修報告会で他職員に周知が行なわれています。</li> <li>見学者には、『見学者シート』に必要事項を記載してもらい、園として個人情報保護を厳守しています。</li> </ul>
利用者の意思・可能性を尊重した自立生活支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>入園ガイドの利用規約に家庭との連絡方法についての記載があります。</li> <li>ご家族から意見を受けた場合の記録用紙を整備し、園の入口に有る意見箱の横に受付用紙が設置されています。また連絡ノートでも受け付けています。</li> <li>保護者と園との連絡・情報交換は、連絡ノートを活用しています。</li> <li>保護者から苦情・意見が寄せられた場合は、『保護者意見経過報告書』に受付から顛末までを記録しています。</li> <li>毎年開催される保護者懇談会で、保護者からの意見・意向を把握する場となっています。</li> </ul>
サービスマネジメントシステムの確立	<ul style="list-style-type: none"> <li>苦情受付から解決までの手順は、利用契約書に明文化し保護者に配付されています。</li> <li>「意見・要望・苦情への対応」「MIRATZ湘南茅ヶ崎保育園苦情対応要綱」に苦情対応手順が定められています。</li> <li>園児・保護者の玄関口には意見箱が設置されていますが、保護者と園との連絡ツールは連絡ノートが活用されています。</li> <li>第三者委員の設置が公示されており、運営委員会ではサービスについての協議が行なわれています。</li> <li>衛生・安全管理、感染症対策等の各種マニュアルに明文化されており、それを元に日常的な管理が行なわれています。</li> <li>日常的な管理は、おもちゃ・布団等の複数の物品についての除菌・消毒の管理マニュアルにより実行され、業務分担マニュアルにより玩具やおもちゃの消毒経過が記載されています。</li> <li>保護者に対して緊急時は一斉メールが送信されます。</li> <li>「保健だより」では感染症等について、「園だより」では、子どもの様子、クラスの保育目標をお知らせしています。</li> <li>医療機関の受診が必要とされる緊急時や家族との連絡に付いては、利用契約書・重要事項説明書及び緊急時対応マニュアルに基づき対応されています。</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・火災や震災等の避難方法については、「地震発生時行動表」「消防計画」「火災時行動表」等に明文化され、毎月1回消防訓練及び避難訓練が実施されています。</li> <li>・避難方法及び内外部への連絡方法は、職員会議や研修で職員への周知が行なわれています。</li> <li>・防火・防災の為に消防署等関連機関との連絡・連携方法をマニュアルに明文化されています。</li> </ul>
<p>地域との連携・交流</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の子育て家庭が気軽に育児相談できる窓口を開設しています。</li> <li>・天気の良い日には子ども達と一緒に近隣の公園に行き、また雨天時は園を開放し、地域交流の場を提供しています。</li> <li>・地域の民生委員の見学を受け入れ、地域との情報交換が行なわれています。</li> <li>・子育て支援センターに園の開放や、園で育児相談を行なっている事を情報提供しており、園のパンフレット（育児相談窓口開設が記載）が置かれています。</li> </ul>
<p>運営上の透明性の確保と継続性</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎年一回園独自の自己評価を行い、園と保育士の一年の振り返りと改善を図っています。</li> <li>・園のフェイスブックでは、月初に1回更新し、園の情報や保育の様子を掲載しています。</li> <li>・園のパンフレットは保護者玄関に置いて有り、自由に持ち帰ることが出来ます。</li> <li>・保育参加やイベントは、年一回発行の『年間行事予定』や毎月一回発行の『園だより』に掲載し、保護者へ告知しています。</li> </ul>
<p>職員の資質向上促進</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育理念や方針は園のパンフレット『入園ガイド』『全体的な計画』に明文化されています。年度初めの職員会議や内部研修で取り上げ周知しています。</li> <li>・外部研修参加者には、復命書が義務付かされ研修の内容を園の職員会議で報告し、職員間での情報共有が図られています。</li> <li>・各種マニュアル、研修報告書は事務所に保管され、職員はいつでも閲覧することができます。</li> </ul>

特定非営利活動法人 介護の会まつなみ 評価結果 事業所名 MIRATZ保育園

大項目 2 保育内容の充実

事業所から自己申告された内容について、事実確認を行なった結果です

項目	事業所による取り組みのアピール (事業所が記載した原文のまま公表しています)	第三者評価での確認点
<p>子どもと保育士のかかわりにおいて、子どもの情緒の安定をはかることや、順調な発育・発達を促すためにどのような取り組みをしていますか</p>	<p>①個別の対応で丁寧に関わることにより、愛着関係を築き、十分に受け入れ情緒の安定をはかっている。</p> <p>②家庭との連絡に密に取り、子どもの様子を伝え合い、信頼関係を築くようにしている。</p> <p>③クラスにこだわらず、発達状況に合わせた流動的な編成や対応を行っている。</p>	<p>①園児の情緒の安定を図っている事を児童票・保育日誌・個別連絡帳により確認しました。 また、見学時に個別対応を丁寧に行っている事を確認しました。</p> <p>②連絡帳により日々の保育の様子を保護者に伝えている事を確認しました。</p> <p>③保育日誌の「子どもの様子」より、クラスにこだわらず流動的な編成、対応を行っている事、また、昼食見学時に実際の編成状況を確認しました。</p>
<p>子ども同士のかかわりにおいて、個の違いを認めあうことや他者と自分を大切にすることを心もてるようにするためにどのような取り組みをしていますか</p>	<p>①一人ひとりの気持ちを受け止め、代弁し他の子どもに伝える手助けをするようにしている。</p> <p>②製作などの作品を飾り、お互いに認め合う様にしている。</p> <p>③成長の差やその子自身を保育士が受け入れることで、子ども達も他の子どもを受け入れられるようにしている。</p>	<p>①保育日誌「保育と評価の反省」及び「子どもの様子」により確認しました。</p> <p>②保育日誌「保育と評価の反省」により、子ども達がそれぞれの作品を褒めたりする姿が記載されている事を確認しました。</p> <p>③保育日誌「子どもの様子」より、時間帯により子どもの組を変える事で他の子どもを受け入れている事を確認しました。</p>

<p>子どもと社会との かかわりにおいて、 人に役立つことの喜 びを感じたり、人と 関わることの楽しさ を味わうことができ るようにするために どのような取り組み をしていますか</p>	<p>①人と関わることの楽しさを感じられるよう なふれあい遊びやままごと等のごっこ遊び を取り入れている。</p> <p>②保育士自ら地域の方とのつながりを大切に し挨拶や言葉を交わす事で、人と関わる楽し さを伝えている。</p> <p>③簡単なお手伝いを通し、認められたり、褒め られたりすることで、またやりたいという意 欲につなげたり、人の役に立つ喜びを感じら れるようにしている。</p>	<p>①保育日誌、「子どもの様子」、 また写真によりままごと遊 び、ごっこ遊びで人との関わり 合いを確認しました。</p> <p>②日誌の「保育の評価と反省」 から保育士が地域とのつな がりの中で人と関わる楽し さを伝えている事を確認し ました。</p> <p>③児童票にて片付け等のお手 伝いを行い、人の役に立つ喜 びを感じられるようにして いる事を確認しました。</p>
<p>生活や遊びなどを通 して、言葉のやりと りを楽しめるように するためにどのよう な取り組みをしてい ますか</p>	<p>①生活に必要な言葉や挨拶を繰り返し伝える。</p> <p>②歌や手遊びなどを通し、言葉の持つ楽しさを 知らせ遊びを楽しませている。</p> <p>③誕生日会、行事の時や普段の保育の中でもパネ ルシアターや絵本などを通し、言葉のやり取 りを楽しめるようにしている。</p>	<p>①月案「月の保育計画」の中 に生活に必要な言葉や挨拶を 繰り返し教える教育に対す る記載を確認しました。</p> <p>②保育に対する自己評価欄に、 歌や手遊びなどに対する実 施評価を保育日誌で確認し ました。</p> <p>③誕生日会等の行事や普段の 保育の中でも言葉のやり取 りを楽しめている事がパネ ルシアター等の写真で確認 しました。</p>
<p>生活や遊びなどを 通して、話すこと・ 聞くことが楽しめる ことや言葉の感覚が 豊かになること、自 分の伝えたいことが 相手に伝わる喜びを 味わうことができる ようにするためにど のような取り組みを していますか</p>	<p>①愛着関係、信頼関係を育み、伝えたい気持ち をくみ取り代弁したり、言葉を添えながら話 したい気持ちを大切にしている。</p> <p>②絵本や紙芝居などを用いたり、実際に虫や草 花などに触れたりしながら、言葉の獲得につ ながるようにしている。</p> <p>③保護者の連絡帳のコメントや送迎時の会話、 家庭での様子などから、会話が膨らむような 言葉かけを行い、やり取りを楽しめるように している。</p>	<p>①保育日誌の中で子ども達と 保育士のかかわり、保育の評 価と反省にコミュニケーション を図るやり取りを確認 しました。</p> <p>②土曜保育日誌で公園までの 外出時に自然と触れ合い、言 葉につなげている事を確認 しました。</p> <p>③保育日誌の「子どもの様子」 を伝える連絡欄に園と家庭 での様子が分かるやり取り を確認しました。</p>

<p>生活や遊びなどを通して、楽しんで表現することができるようにすることや表現したい気持ちを育むためにどのような取り組みをしていますか</p>	<p>①一人ひとりと十分に関わることで安心して思いを伝えられるようにしている。</p> <p>②遊び、体操などをする時に、子どもが何かをイメージする楽しさが感じられるように保育士も色々なイメージを膨らませて保育をしている。</p> <p>③自由に見立てたり、変身したりできるように玩具や様々な素材を用意しておく。</p>	<p>①週日案の配慮事項・働きかけ・環境構成等の記載事項により確認致しました。</p> <p>②週日案の評価・反省の記載に共通のイメージを持って子ども達が楽しみ、保育士の歌や言葉かけの工夫が分かり、その様子を写真で確認しました。</p> <p>③園内の保育スペースに用意されている玩具や段ボール等手作りの素材を見学時に確認しました。</p>
<p>生活や遊びなどを通して、自発的に表現する意欲を育むことやみんなで一緒に表現する喜びを味わえるようにすること、創造的に表現することができるようにするためにどのような取り組みをしていますか</p>	<p>①いろいろな素材に触れ、製作する機会を多く持てるようにしている。</p> <p>②空き箱を利用してごっこ遊びを行い子どもたちの発想、イメージを広げられるようにしている。</p> <p>③保育士自身が表現することを楽しむ姿を見せる事により、自発的、創造的に表現する意欲を育むようにしている。また、子どもが表現している姿を受け入れている。</p>	<p>①保育日誌で園における活動内容から製作課題の記載が有り、「子どもの様子」によりプログラムが実施されている事、また園内見学時に保育ルームに有る各種素材を確認しました。</p> <p>②保育日誌の「子どもの様子」から沢山の空き箱を利用して、ごっこ遊びしている事を確認しました。</p> <p>③月案の教育「保育士の援助・配慮」及び保育日誌で保育士が歌ったり、園外で走ったり率先して行って見せている事等から子ども達の自発的な創造力を表現出来る様にする取り組みとして確認しました。</p>

<p>生活や遊びなどを通して、聞く・見るなど感覚の働きを豊かにすることや身体を動かす楽しさを味わうこと、身近なものに対する興味や関心を引き出すためにどのような取り組みをしていますか</p>	<p>①四季折々の行事を行い、体験することにより「感じる心」を育むようにしている。</p> <p>②室内あそびでは、体操、ダンスを行ったり、大型遊具であそんだり、公園ではそれぞれの特色を活用して身体を動かす楽しさを味わえるようにしている。</p> <p>③日々の生活の中で見たり聞いたり、五感で感じたことを大切に、驚きや喜び、不思議さ、楽しさに共感し、興味を引き出すようにしている。</p>	<p>①日誌より5月には「こいのぼり会」、梅雨時期にはアジサイを見学しに行ったり、冬にはクリスマス会を実施している事を確認しました。</p> <p>②保育日誌により体操やダンス、室内遊びを実施している様子を確認しました。また、写真によりバルーン・ボールテント等の大型遊具で遊んでいる様子も確認しました。</p> <p>③「かたつむりの観察」写真より、かたつむりに触れる事によって興味を引き出している事を確認しました。</p>
<p>生活や遊びなどを通して、身近な様々なものに対する探索意欲を満足させることや社会や自然の事象や、動植物への興味や関心をもてるようにするためにどのような取り組みをしていますか</p>	<p>①探索活動が十分にできるような公園選びをしたり、意欲が広がるような言葉かけをしている。</p> <p>②生き物や植物に触れる機会を大切に、飼育をしたりすることで動植物への関心を持てるようにしている。</p> <p>③朝の会で、天気について話をしたり、実際に雨や雪などに触れたりし、興味を持てるようにしている。</p>	<p>①週日案の「ねらい」及び「活動内容」の記載に探索や具体的な公園選びを行っている事を確認しました。</p> <p>②週日案・日誌の評価・反省の記載事項に保育士と共に昆虫の飼育や、植物の観察を行っている事を確認しました。</p> <p>③子ども達が雪に触れて遊んでいる事を写真により確認しました。また、朝の会で天気について天気カードを使用して話をしている事を訪問時に職員のヒアリングで確認しました。</p>



<p>自分から食べようとする意欲を育んだり、排泄をしようとする意欲を育むためにどのような取り組みをしていますか</p>	<p>①2歳児保育室をランチルームとし、1、2歳合同で食事をする事で、お互い刺激を受け子ども達が食べる事に意欲を持てるようにしている。</p> <p>②個々の成長に合わせて、午前寝を取り入れたり、運動量の調整を行って、食事中に眠くならず最後まで意欲的に食べられるようにしている。</p> <p>③トイレに子どもの好きな絵などを飾り、楽しい場になるように工夫している。排泄できた時には、保育士と共に喜び、褒めることを繰り返していく中で、自信につながるように配慮している。</p>	<p>①保育室をランチルームとして、1・2歳児合同で食事をしている事を昼食時の見学で確認しました。</p> <p>②保育日誌「子どものも姿・保育士のかかわり」の記載で午前寝の実施及び運動量の調整を行い眠くならず食事を完食している事を確認した。</p> <p>③職員のヒアリングで排泄時、保育士と共に喜び、褒めている事を確認しました。また、トイレに子どもの好きな絵等を飾っている事を見学時に確認しました。</p>
<p>身の回りのことを自分でしようとする意欲を育むことや基本的な生活習慣を身につけること、食事や休息の大切さを理解することができるようにするためにどのような取り組みをしていますか</p>	<p>①一人ひとりの発達を捉え、その子に合った援助を行い、自分で出来たという満足感や達成感が味わえる経験ができるようにしている。</p> <p>②保育士が環境設定したり、配慮した保育を行うことで、食事や休息の大切さを知らせている。</p>	<p>①個人月案「評価・反省」の記載に、その子に合ったトレーニングを行っている事を確認しました。</p> <p>②月案「教育（三つの視点・五つの視点）」の記載に保育士が睡眠に配慮した空間を作っている事、また、食事に付いては、配膳しながら工夫し苦手な物を減らす事で完食出来る回数が増えている事を確認しました。</p>

特定非営利活動法人 介護の会まつなみ 評価結果 事業所名 MIRATZ保育園

大項目3 保育園の特徴

事業所から自己申告された内容について、事実確認を行なった結果です

項目	事業所による特徴的取り組みのアピール (事業所が記載した原文のまま公表しています)	第三者評価での確認点
<p>子どもの豊かな心と身体をはぐくむための特徴的な取り組みについて説明してください。</p>	<p>①近隣の特色のある7つの公園と2つの広場の中から、保育目的や発達に合わせた場所を選び、四季を感じたり、自然に触れられるようにしている。また、それぞれの公園の特徴を活かした遊びを提供し、様々な身体活動を経験できるようにしている。</p> <p>②公園を利用している為、他園や地域の方と交流を持つ機会が多く、色々な人と触れ合う中で親しみを持てるようにしている。</p> <p>③保育士の笑顔と温かい雰囲気、スキンシップ、言葉かけを大切にして、子ども達それぞれの性格や特徴を理解し関わることで情緒の安定をはかるようにしている。</p>	<p>①月案・保育日誌でそれぞれ近隣の公園や広場の固定遊具を利用した遊びを行っている事や自然に触れられる様にプログラムして経験させている事を確認しました。</p> <p>②公園の途中に有る会社の方々と挨拶を交わす等、保育士が他の人と関わる姿を子ども達にみせている事を訪問時の聞き取りで確認しました。</p> <p>③職員打合せ「合同保育」の「気になる子どもの対応」で子ども達それぞれに合った対応を心がけている事を確認しました。また、保育士による子ども達への対応も見学時に確認しました。</p>
<p>保育環境に特別な配慮を必要とする子ども(長時間保育、障害児保育、乳児保育、外国籍園児)の保育に関しての特徴的な取り組みについて説明してください。</p>	<p>①乳児保育の為 SIDS に特に注意し、タイマー、睡眠観察表を使用し、呼吸の確認とうつぶせ寝の防止を確実にを行うようにしている。呼吸チェックの際は個々の体調、室内の温度、湿度の管理も同時に行い、体調の変化にも十分留意している。</p> <p>②長時間保育では、その日の遅番が遊びの内容を工夫し楽しく過ごせるようにしている。(体操、読み聞かせ、等)</p> <p>③特にスキンシップを意識して多く取り、愛情を感じたり、リラックスできるように配慮している。</p>	<p>①睡眠観察表を使用して、呼吸の確認とうつぶせ寝の防止を行っている事や職員会議で S I D S (乳幼児突然死症候群) の資料配布、うつぶせ寝禁止の張り紙を確認しました。</p> <p>②長時間保育を行う為のプログラムを作成している事を訪問時に確認しました。</p> <p>③個別児童票によるスキンシップを多く取り入れている記載で確認しました。</p>

<p>健康管理に特別な配慮を必要とする子ども(アレルギー疾患をもつ園児、乳児保育、病後時保育など)の保育に関する特徴的な取り組み(アレルギー食対応、個別食、離乳食など)について説明してください。</p>	<p>①アレルギーに関しては医師からの指示書を提出してもらった後、担任、栄養士、アレルギー担当者で話し合い除去を開始。配膳前に栄養士と園長、栄養士と担任で2重にチェックを行っている。食器は専用の物を使用、机も他児と別になっている。他職員には会議や報告書の回覧で周知している。</p> <p>②離乳食は一人ひとりのカードを用意し毎月の給食の打ち合わせで進み具合を確認し、報告書の回覧で全職員に周知している。また、毎月保護者に事前に献立表を確認してもらい、その子の状況に合わせ、保護者、担任、栄養士と連絡を取り合いながら進めている。</p>	<p>①アレルギー疾患生活管理指導表(食物アレルギー・アナフィラキシー)で医師からの指示を確認しました。また、見学時に配膳前に職員による2重のチェックが行なわれている事、アレルギーの子どもは専用食器を使い、机の配置も他の子どもと別になっている事を確認しました。</p> <p>②離乳食については、個々の食事カードを用意している事を見学時に確認しました。職員への情報共有については、職員会議の中の給食打合せを回覧している事で確認しました。また、献立表の内容を保護者に確認している事を献立表の署名欄で確認しました。</p>
<p>食に関する特徴的な取り組みについて説明してください。</p>	<p>①誕生会や行事には季節や行事に合わせたメニューや盛り付けをして、視覚的に楽しみ、意欲を持って食べられるようにしている。</p> <p>②給食サンプルケースの展示、毎月の園だよりに給食からのコーナーを設け、栄養士目線の情報提供をしている。</p> <p>③栄養士が年間食育計画を立てている。それを元に食育担当者が子どもに向けた食育計画を立てて、実施している。</p>	<p>①離乳食以外の献立表及び実際に盛り付けして有る給食の写真により確認しました。</p> <p>②献立表の裏面に「給食だより」コーナーとして情報提供している事、毎月の「園だより」に給食だよりのコーナーが有り栄養士からの情報提供を確認しました。また、見学時に給食サンプルケースの展示を確認しました。</p> <p>③年間食育計画表が整備され、食育担当者が実施している事を確認しました。</p>

<p>家庭とのコミュニケーションに関する特徴的な取り組みについて説明してください。</p>	<p>①連絡ノート、ホワイトボードでの連絡や朝夕の送迎時には子どもの様子を直接伝え、保護者とのコミュニケーションを大切にしている。</p> <p>②保育の様子や遊び、行事の写真を撮ったりし、子どもたちの様子を伝えている。</p> <p>③園だよりには毎月クラスだよりを載せ、子どもたちの様子を伝えている。また、年に1回クラス懇談会を実施、保護者の保育参加により、コミュニケーションの充実を図っている。</p>	<p>①園の見学時に連絡ノート、ホワイトボードで子どもの様子を直接伝えている事を確認しました。</p> <p>②インターネットにより園のフェイスブックによる保育の様子や遊び等の写真の配信を確認しました。</p> <p>③園だよりの内容にクラスだよりを確認しました。また、クラス懇談会・保護者会の実施は行事記録及び議事録で確認しました。</p>
<p>地域の子育て支援に関する特徴的な取り組みについて説明してください。</p>	<p>①一時預かりを実施し、地域の子育て家庭への支援を行っている。</p> <p>②H30、7から育児相談を受けている。フェイスブックに掲載、チラシを子育て支援センターにおいてもらっている。</p> <p>③保育園の子ども達と一緒に親子でいろいろな遊びを体験する「なかよしデー」を実施している。</p>	<p>①子育て支援計画の記載事項により家庭への支援を行っている事を確認しました。</p> <p>②告知方法として育児相談及び入園ガイドのチラシを子育て支援センターに置いてもらっています。園のホームページからリンクする園のフェイスブックで掲載を確認しました。</p> <p>③子育て支援計画に「なかよしデー」の記載事項が有り、実施記録により実施されている事を確認しました。</p>

特定非営利活動法人 介護の会まつなみ 評価結果 事業所名 MIRATZ保育園

3 第三者評価のまとめ

○事業所のサービスの質的向上への努力が見られる点、優れている点

- ・MIRATZ 湘南茅ヶ崎保育園は「A to Z・お任せいただける保育園」をコンセプトに生後 57 日～2 歳を対象とした小規模に特化した保育園です。
- ・園児の遊びや探索のきっかけになるような声掛けを行っています。また、保育士が自ら遊びのお手本を見せ、園児に興味を湧かせています。
- ・園児の言葉の楽しみ方として、誕生日会やその他の行事、また普段の保育の中にもパネルシアターや絵本等を通して言葉のやり取りや話す楽しみを積極的に行っています。
- ・園児の SIDS（乳幼児突然死症候群）には特に注意しており、タイマーや睡眠観察表を使用しうつぶせ寝の防止、呼吸確認を行っています。  
呼吸確認時は、個々の体調、室内の温度・湿度の管理も同時に行っています。
- ・アレルギーに関しては、配膳前に栄養士、園長、担任が二人一組になり 2 重チェックをしています。食器は専用の物を使用し、食事を摂る机はアレルギーのある園児とない園児に分けています。  
また、離乳食に関しては、一人ひとりの個人カードを用意して毎月の給食の打ち合わせで進み具合を確認し、報告書の回覧で全職員に周知しています。

○事業所の特徴、独自に取り組んでいる点

- ・園児に季節や自然を感じる事が出来る様に、戸外活動を多く取り入れています。
- ・近隣公園でのお散歩では地域の子も一緒に遊び、順番や交代をわかりやすく歌を交えて学びの場となり地域交流も行えています。
- ・制作活動は園児たちの自発的な想像力を表現できるような取り組みを保育士と共に行なっています。
- ・クラスにこだわらず、発達状況に合わせた流動的な編成や対応を行っています。
- ・園児の給食は、季節や行事に合わせたメニューや個別のアレルギーに対応したものが考えられています。また、盛り付けからは視覚的に楽しみ、意欲をもって食べられるよう工夫されています。
- ・園での行事や保育の様子をデジカメで写真撮影し、パソコンよりフェイスブックで配信しています。
- ・保育士は笑顔と温かい雰囲気やスキンシップ、言葉かけを大切にし、個々の園児たちの性格や特徴を理解し関わりを大切にしています。

○事業所の今後の取り組みに期待したい点

- ・誤飲等事故防止の為の消毒剤や洗剤等の危険物の取り扱い・保管については、危機管理（リスクマネジメント）等において日常管理の実行が記録として明文化し保管される事を期待致します。
- ・プライバシー保護に配慮した見学者用マニュアルを作成し、園内に整備される事を期待いたします。

特定非営利活動法人介護の会まつなみ

発効：2019年3月27日（2022年3月26日まで有効）